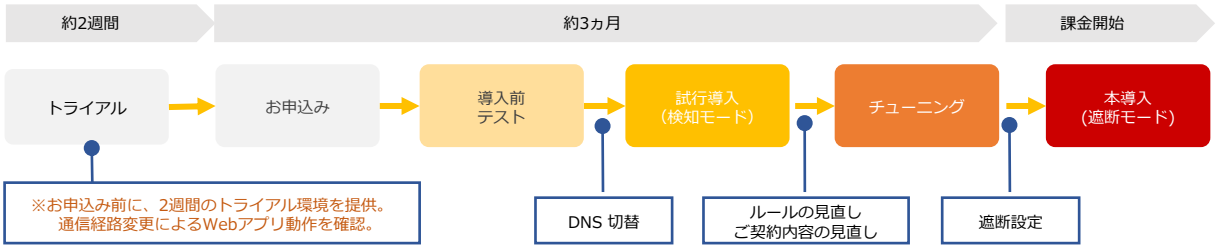
導入までの流れ（標準スケジュール例）



※上記 5 ステップそれぞれのタイミングにおいて、お客様に実施いただく作業がございます。
※お申込み翌月から最大3ヵ月後には、導入状況に関わらず月額料金が発生します。

※DNS 切替後の実績を踏まえ
配信データ量等の見直しをご提案します

提供機能

標準機能	
攻撃防御	●各種攻撃通信を遮断（下記を参照）　●DDoS 攻撃防御（帯域無制限）
アクセス制御機能 (要申請)	●特定 URL 除外　●特定 IP アドレスの拒否／許可
通知機能	インシデント発生時には通知すべき内容を精査の上、メールでお知らせ ※専門アナリストによる分析結果や対策案をご提示
ログ機能	アクセスログの取得が可能（FTPS/SSH 利用） ※保存容量はご契約内容に依存
月次レポート機能	配信データ量の推移グラフ、およびホストごとの防御実績、 検知イベント一覧、攻撃種別の円グラフなどが閲覧可能
オプション機能	
HTTPサイト接続保護	HTTP通信のみを行う Origin サイトへの直接アクセスを禁止する場合に必要 ※アクセス制限自体は、お客様ファイアウォールにて実施
ログ保存容量の拡張	ログの保存容量を拡張させたいお客様向けのオプション（1GB単位で拡張可能） ※基本サービスのサイト費用には1GB分のログ保存容量を含む

通知メールサンプル

弊社D.e-WAFIIにてWAFのアラート通知が上がりましたので連絡致します。
只今イベントデータ解析中ですので、
結果は後ほどメールにてご報告いたします。

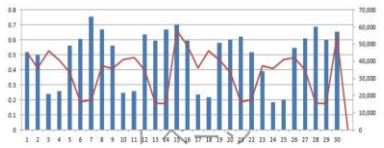
解析結果が完了するまで、お客様にてお願いする対応はございません。

本イベントが収束するまでに、新たなアラート通知が発生した場合には
本件にて対応致します。
アラートの詳細は以下の通りです。

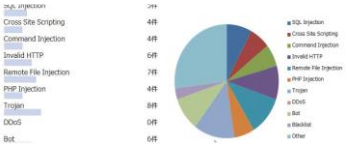
ALERT DETAILS
Notification: P3 High Warned Rate Activity
Start Date and Time: 2018/05/21 04:55 GMT (2018/05/21 13:55 JST)
Host: www.example.co.jp
　　:
（以下省略）

レポート画面サンプル

■日別配信データ量・アクセス数



■検知イベント



検知・防御可能な不正通信の例※

分類	主な攻撃概要	
認証	●総当たり	●パスワードリスト攻撃
クライアント側での攻撃	●クロスサイトスクリプティング	●クロスサイトリクエストフォージェリ
コマンド実行	●バッファオーバーフロー ●リモートファイルインクルージョン ●XPath インジェクション ●OS コマンドインジェクション ●Apache Struts 1 & 2 を利用した攻撃	●コマンドインジェクション ●SQLインジェクション ●SSI インジェクション ●URL エンコード攻撃
情報公開	●ディレクトリインデクシング ●パストラバーサル	●情報漏えい ●リソース位置を推測
サービス妨害	●DoS/DDoS 攻撃	

※すべての攻撃を防ぐことを保証するものではありません

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。
記載内容は2019年1月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

TOYOTA SYSTEMS

株式会社トヨタシステムズ
TEL：050-3142-7889　　Mail：helpdesk01@tns.toyotasystems.com
URL：https://www.toyotasystems.com

2022年第1版